

旧阿波小学校の解体工事实施等に関する懇談会開催概要について

日頃より、本市行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和 8 年 2 月 21 日（土）、に標記の懇談会を開催いたしました。

当日ご参加がかなわなかった方も含め、懇談会の内容について概要をお知らせいたします。

表面に当日の配布資料の概要を、裏面に質疑応答及び意見交換の内容を掲載しております。

ご意見・ご要望がございましたら特定事業推進課までご連絡いただければ幸いです。

[開催概要]	①阿波地区（阿波地区コミュニティセンター） 14：00～
	②須賀津・甘田・四箇・神宮寺地区（桜川公民館） 16：00～

(1) 施設概要

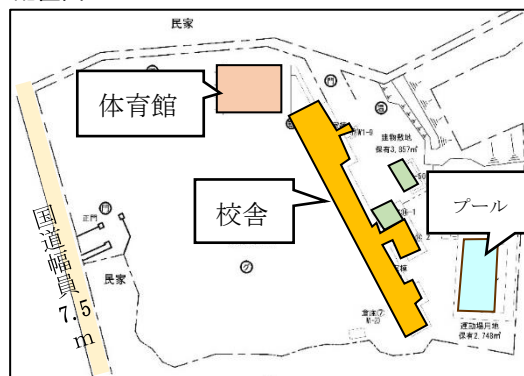
所在地：稲敷市阿波 1240 番地 敷地面積：23,763 m² 用途地域：都市計画区域内（非線引き）地域

表-建物の概要

建物	建築年	構造	階数	面積 (m ²)	耐震
校舎	1979 (S54)	RC (鉄筋コンクリート)	2	2,154	旧耐震 (IS 値:0.63)
体育館	1981 (S56)	S (鉄骨)	1	707	旧耐震 (IS 値:0.27)

※その他プール・倉庫等あり
※インフラ：ガス（プロパン）、水道（公営水道）、
下水道（農業集落排水）

配置図



(2) 施設の解体について

- ・既存の校舎及び体育館等については、老朽化が進んでいるため、現況のままの利活用が困難な状況です。そのため、市において解体工事を実施し、更地にした後、跡地の有効活用を図ることとします。
- ・財源については、「合併特例債」を活用します。（解体費用の約 7 割が国からの交付税で措置）
- ・校舎、体育館、プール、機械室等の全ての建物と樹木が解体の対象となります。
- ・校歌石碑や絵画等の寄贈品についても、基本的には撤去・解体の方向で進めさせていただきますが、地元の皆様から要望がある場合は、移設等の検討を行います。
- ・校舎内の物品については、解体工事着工前に地域の皆様を対象に、内覧会を実施します。

【スケジュール】

時期	内容
令和 8 年 3 月末まで	・解体工事のための設計業務、アスベスト調査実施（現在進行中）
令和 8 年 3 月 26 日（予定）	・令和 8 年 3 月の区長配布にて、「地元懇談会の開催結果」及び「校舎内備品の内覧会兼お別れ会（仮）の実施に関するお知らせ」を各戸配布にて配布
令和 8 年 4 月～5 月	・解体工事着工前の令和 8 年 4 月後半以降、校舎内備品の内覧会兼お別れ会（仮）の実施
令和 8 年 6 月～	・令和 8 年 6 月～7 月頃解体工事着工 ・令和 8 年秋頃までに解体工事完了予定

↓ 想定工期約 4 ヶ月間

(3) 質疑応答等

①以前の説明会で、江戸崎病院の院長や設計事務所も出席のうえ病院の建設に関する説明があった。しかし、計画の見直し等について、この2年間何も説明がなかった。本来であればこの2年間の間に解体工事を進めて、病院の話を進めていくべきだと思う。この部分について、説明を求める。

A. 事業の進め方についてご指摘があって以降、令和6年9月から各方面と協議を進めてきましたが、令和7年9月に、一度事業を白紙に戻すことといたしました。その時点で、すぐに地元の皆様へご説明する機会を設けることが出来なかった部分についてはお詫び申し上げます。校舎等の解体については令和7年9月の補正予算で設計の予算を計上し、現在設計業務を進めております。

②1年間の協議を経て、このような結論になったことについて、なぜ空白の期間ができてしまったのか。地元の人間としては、コミュニティ施設を含めた当初の計画通り進めていただきたい。約2年前も方向性の説明があったが、今回は解体工事の説明のみで、跡地の利活用の話はこれから検討するのか。地区の人達のためにもなるべく間を空けずに早く進めていただきたい。

A. 地元の皆様にご迷惑をおかけしたことについて、改めてお詫び申し上げます。この後遅滞なく、解体工事を進めさせていただきます。コミュニティ施設の建設に関しては引き続き皆様と協議をして参りたいと考えております。

③人口が減少している地区からは病院が撤退していく動きがある中、病院を建設してもらえる話は大変貴重だと思う。この2年間の間、資材費等の高騰もあり、事業者が苦慮しているという話も聞く。これ以上遅らせることがないよう進めていただきたい。

A. 令和8年秋頃に解体工事を終えた後は、遅滞なく利活用を図って参ります。その際には何らかの形で皆様に周知させていただきます。

④民地側の樹木について、境界等の確認も含めて隣家とよく話し合っ進めてほしい。

A. 承知いたしました。民家沿いの樹木については、伐根を行うと民地に影響が出るため、伐採だけの方向で考えております。

⑤外周フェンスは撤去か？

A. フェンスは残置します。

⑥校舎内にある寄贈された絵画の取扱いについて

A. 公民館への移設も含め検討します。内覧会の際に地区の皆様にもご確認いただきたいと存じます。

⑦コミュニティ施設が過大だという話だが、建設予定地は立地も良いうえ、災害時には色々な地区から集まって避難所として利用する場所だと思うので、大きく作るのは悪くないと考える。地区の集落センターも老朽化しているため、地域の住民のためになることは前向きに話を進めていただきたい。

A. 避難所については、ゴルフ場や病院を始めとした周辺の民間施設等とも協議し、代替地の確保も考慮に検討を進めていきたいと考えております。従来のような体育館規模の避難所兼コミュニティ施設を新たに整備することに対しては慎重に考えていきたいと思っております。また、江戸崎地区等、他地区とのバランスも考慮しながら、整備について検討して参ります。

⑧解体工事实施の際は、大型車両の出入り等に留意し、安全に配慮してほしい。

A. 安全対策については十分に配慮したうえで、工事を実施させていただきます。